

地理（2月1日）

1. 出題意図

配点は150点であり、大問題5題で構成している。全問マーク式であり、大問題のマーク数は8個である。また各小問の配点は3点ないし4点である。日程ごとのレベル上の差異は設けておらず、できる限り同程度の水準による出題を考えている。

出題は、受験生が学んできた基礎的な内容や、受験生の知識を応用して解答できる内容となるように配慮している。ただし一般性の高い時事問題に関わる地理的理解を問うこともある。出題に際しては各種の教科書や高校レベルでの地図帳のほか、『世界国勢図会』『日本国勢図会』『理科年表』『データブックオブ・ザ・ワールド』などの統計類にも依拠している。教科書レベルの総合的な知識を有していること、諸現象について地図上で理解できること、統計データの数値から当該状況を解釈できることなど、基礎的知識とともに一定の応用力も求めたい。

2. 解答（解答例）

〔Ⅰ〕							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
a	d	d	b	d	a	c	a
〔Ⅱ〕							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
d	d	a	d	b	c	a	c
〔Ⅲ〕							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
b	a	d	b	a	a, b, c, d	c	c
〔Ⅳ〕							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
c	b	d	d	c	a	d	d
〔Ⅴ〕							
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
a, b, c, d, e, f	b	b	a	b	d	c	b